



市議会ホームページ
QRコード

新しい議会がスタートしました

市議会議員選挙後初の議会となる第1回臨時会を5月22日に開催し、正副議長、各委員会委員など議会の構成を決定するとともに、議員提出議案1件、委員会提出議案2件、市長提出議案4件を議決しました(7・8頁参照)。

また、第2回定例会を6月8日から30日までの23日間の会期で開催し、市長提出議案10件を可決しました。



市議会の議場風景

平成27年度一般会計補正予算(第2号)を賛成多数で可決

平成27年度一般会計補正予算(第2号)は、補正予算審査特別委員会(田中政義委員長、木村徳副委員長)を設置の上、同委員会に付託し、審査を行いました。

補正予算の内容は、歳入歳出予算の総額405億2,312万6千円に歳入歳出それぞれ1億5,543万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を406億7,855万8千円とし、債務負担行為を2件追加、1件変更するというものです。

委員会での主な質疑

委員会では、新たな広域連携促進事業支援業務委託料について「なぜ事業概要に介護保険施設等の共同利用を通じた広域的な老人福祉サービスの提供が入っていないのか」「なぜ小平市が検討すべき内容を国分寺市が予算化するのか」「小平市と建築基準行政を連携して行うのは、広域行政として東京都が行っていた特定行政庁を国分寺市が単独で行うようにした過去の経緯に反するのではないか」「連携を模索するのなら、小平市だけでなく隣接する市と公平に進めてほしい」、中高層集合住宅の防災対策の普及・促進に関する基礎的調査・研究事業委託料では「年度当初から予定の提案型協働事業なのになぜ当初予算で計上しなかったのか」、個人番号カード交付予約システムとコールセンター業務委託では「個人情報に係ることなので厳格な運用を求める」「DV等被害者の安全を

確保するため、通知に手違いなどないようにしてほしい」といった質疑・要望がありました。

新町三丁目にある『ひばり児童遊園』の閉鎖に伴う経費について「同遊園は住民からの存続、公有化の要望があり、次世代に引き継ぐべき樹林地として残すべきである」「公園用地の一部が隣接する住宅用地の一部として使われている。公園は適切に維持管理されているのか。市が貸与されている土地は固定資産を減免しているが、公共の用に供されていない部分には課税すべきではないか」といった質疑がありました。その他、私立幼稚園就園奨励費補助金では「新たに対象となった施設の保護者への周知を徹底してほしい」、体育施設の維持管理では「市民室内プールは、将来の清掃施設の停止に伴う展望を持つ必要がある」といった質疑がありました。

委員会および本会議での討論

採決にあたっては「ひばり児童遊園は豊かな自然が残り防災上も重要な場所。緑を残し市民の憩いの場として公有化する努力をしない予算には反対する」「公園敷地の一部が公園として共用されていないのは貸していただいている土地所有者に対し申し訳ない。市としてこれ以上の貸借をお願いできる立場ではないことを理解し賛成する」との討論があり、本会議でも委員会と同様の討論に加え「私立幼稚園就園奨励費補助金は、議会での陳情採択を受け、速やかに対応したことは評価でき賛成する」「国分寺市の西側地区には大きな公園、緑地がない。それを補う意味からのひばり児童遊園の公有化が検

討されていないことから反対する」といった討論がありました。採決の結果は委員会・本会議とも賛成多数で可決しました。

国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例を賛成多数で可決

国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例は、文教子ども委員会に付託し、審査を行いました。

改正の内容は、小規模保育所及び事業所内保育所の保育士数の算定にあたり、今までは1人に限り保育士とみなすことができるとされていた「保健師または看護師」に「准看護師」も加えるというものです。

委員会では、「市として今後は小規模保育等の推進を検討していくのか」「国の通知では准看護師への研修の受講を勧奨しているので受講を促してほしい」「研修は都が作ったカリキュラムで市が実施するのか」「今後も認可保育所の整備により待機児解消を図ってほしい」といった質疑、要望がありました。

採決にあたっては「認可保育所での保健師等の役割を見るととても重要。小規模保育所等で保健師等が保育士とみなされ配置されると、その力量が十分に発揮できないのではないかと。市の判断で国から示された以上の基準を実現することを望み、本案には反対する」との討論があり、本会議でも委員会と同様の討論がありました。採決の結果は委員会・本会議とも賛成多数で可決しました。

議長 須崎 宏

この度、議員各位のご推挙により、議長に就任致しました。誠に身に余る光栄に存じますとともにもとより微力ではございますが、円滑な議会運営に努め、その使命達成と、より開かれた議会となるよう、最善の努力を尽くす決意であります。

地方の財政状況は、税収が伸び悩み安定した歳入確保が難しく、また地方分権により地方自治体自らが独自の発想で特色ある地域づくり、子どもの健全育成や少子化対策、高齢者などへの医療や福祉の対応策に取組んでいく姿勢が求められています。

市議会と致しましては、市民の皆様の声が十分反映できるよう執行機関と活発な議論や提案を行い、その責務を果たしてまいり所存です。

行政と市民が力を合わせ、心が通い合う地域社会を築くために誠心誠意努力してまいります。市民の皆様には市議会への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。



就任にあたって

副議長 木島 たかし

この度、議会の選出により、副議長の大任を拝しました。重責に身の引き締まる思いです。

須崎議長を補佐し、公正・公平な議会運営に若輩ではございますが全力を尽くしてまいります。さて、市においては依然として厳しい財政状況の中、山積する諸課題の解決に向けた市政経営が求められています。

そうした中であって、住民福祉の向上のため、市発展のために議会の果たす役割と責任は一層重要となっています。

議会は市民の負託に応えるために、真摯な議論・討議を通じた、監視機能と議決機関としての責任を果たすとともに、政策立案のさらなる向上に努めてまいります。

また、時代の変化に柔軟に対応し、市民の皆様が一層信頼される議会改革を議員各位とともに進めてまいり所存です。

市民の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



市政を
問

平成27年 第2回定例会一般質問 質問事項・答弁の要旨

内容は各議員が一定のスペース内で自由にまとめたものを一般質問の順番で掲載しています

人口減少待ったなし、
住み良いまちへ

自民党国分寺市議団 本橋 たくみ

・人口減少問題について

(1) 出生率向上の取り組みについて **本橋** 合計特殊出生率が1.42という中で、それぞれの自治体がそれぞれの努力を行い、向上の取り組みをする必要がある。市はどのように考えているか。市) 庁内でも議論が始まってきた。課題として捉え検討する。(2) 子育て支援について **本橋** 出生率向上のためには子育て支援の充実が必要であると考えているが市の考え方を問う。市) 子ども・子育て支援新制度がスタートし、待機児童の解消も含め産前から産後、学童の充実と総合的に充実させたい。(3) 生涯未婚率について **本橋** 最近では晩婚化が進み、さらには結婚をしないで生涯を終える、生涯未婚の方々が増えてきている。これから対策を考えていく必要があると考えているが市の考え方を問う。市) 新たな課題と捉え議論していきたい。(4) 若年層定住化について **本橋** 人口減少を考える上で市としても多世代同居の推進や近居に関する住宅政策を考える必要があると考えているが市の考え方を問う。市) 今後市の戦略の中で考えていきたい。

・スポーツ振興について

(1) スポーツ施設のあり方について **本橋** 2020年オリンピック・パラリンピックが東京で開催することが決定しスポーツの機運が高まっている。しかしながら、グラウンドを含め市ではスポーツ施設がかなり乏しい状況にあり、また体育館などは老朽化している。今後市としてしっかりとスポーツ行政に力を入れていただきたいが市の考え方を問う。市) グラウンドについては必要であると考えている。今後しっかりと力を入れていきたい。

・まちづくり条例について

(1) これまでの総括 **本橋** 条例が施行され10年が経過した。ここで公開空地や様々な理想と現実のズレが生じている問題について整理を行う時期にきていると考えているがどうか。市) 公開空地については、設ける必要がない開発地区もある。課題を整理していきたい。

予防から始まる認知症対策
各課連携が重要！

公明党 さの 久美子

1. 安全・安心のまちづくりについて

●福祉避難所について 災害時に要援護者を受入れる福祉避難所、高齢者受入れの早期対応を。市) 新設の特養との早期協定締結をめざす。
●障がい者の災害時対応について 視覚障がい者の自助のため、HP上の災害時要援護者支援マニュアルを読み上げられるよう求める。市) HP読み上げ機能に対応し、視覚障がい者の方々に

配慮した情報提供の方法を工夫していきたい。

●自転車安全対策について 6月1日、改正道路交通法が施行になった。市として自転車のマナーアップにどう取り組むか。市) マナー教育の必要性を感じる。大人へもいろいろなツールを通じてマナー教育を徹底していきたい。

2. 家庭ごみ市指定収集袋について

燃やせないごみの40L袋は単価も高く、使い切れないため、負担感が大きい。ばら売りを希望する市民の声があるが、ばら売りをしている店舗があることが知られていない。周知することと販売店舗数の拡大を求める。市) 早速「ごみアプリ」に掲載した。今後は、ごみカレンダーの工夫、周知、販売店の拡大に努めたい。

3. 認知症対策について

国家戦略となった認知症の新オレンジプランと今年度の市の認知症対策を問う。

●キャラバンメイト養成講座の今年度対応と今後、認知症サポーターのレベルアップ講座や組織化の必要性をどう考えるか。市) 養成講座は秋頃、開設予定。レベルアップしていきたい。

●小学校での認知症サポーター養成講座の拡大を求める。市) 今年度は2校に拡大したい。

●認知症カフェは認知症の方や家族、地域の方々や専門家と情報を共有、理解する場。今年の具体的な対応は。市) 施設をもつ事業者に積極的に働きかけ、今年度中に試行実施したい。

●「生活習慣病が認知症発症のリスク要因である」ことから、認知症予防事業は重要。20~30年先を見据え、健康施策など各課連携が必要。

市) 若い世代からの取り組みは重要。関係各課が連携して将来を見据えて、取り組みたい。

市民生活の向上と
安全な地域づくりを目指せ

自民党国分寺市議団 田中 政義

1. 地場野菜の地産地消について

問) 都市農業の中でも大変重要な位置付けにある国分寺の農業において、市民が地場野菜に触れる機会は個人直売所や農協、産直会など様々があると認識している。更なる販路の拡大や、国分寺ブランドの確立を進めてほしい。

市民生活部長) 生産者の方や農協と情報を共有しながら市内でより消費できる形やブランドの確立を目指して生産に励んで頂けるよう努める。

2. 「買い物弱者」対策について

問) 国分寺市においても高齢化が進む中、買い物弱者と呼ばれる方々は増加傾向にあると考える。商工会では「ぶんじ宅配」というサービスを実施しているが、新たな取り組みとして農業者の方々や農協と連携し、先述の地場野菜を配達するシステム等を構築しては如何か。

市民生活部長) 新たな御提案として受け止めさせて頂き、研究していきたいと思う。

3. ぶんバス北町ルートについて

問) 7月の運行再開と聞く。しかし市民の中には、試験運行のルートのままならば必要ない。という声もある。要望のあったルートの変更やバス停の増設についての進捗を伺う。

都市建設部長) 北町公園バス停前や並木公民館

に立ち寄るルートの要望等頂いている。バス停の増設についても五日市街道で2か所程度、窪東公園への設置も検討している。運行再開後も引き続き取り組み、ルート変更含め、年内に一定の整理をさせて頂きたいと考える。

4. 空き家対策について

問) 市内に数多くある空き家の中で少しの修繕で利用可能なものにおいて、高齢者が寄り添える場所や子育て関連の施策ができるスペースとして活用させて頂くことはできないか。

政策部長) 一定の制約があると考えている。総合的な施策になるので全庁的に取り組んで参りたい。田中) 明るい地域づくりに寄与するだけでなく、防災・防犯の面でも役立つものと考えている。

その他: 小平市との広域連携について、通学路を含む市内の防犯カメラについて質問した。

教育施設は有料化しないで!!



自民党国分寺市議団 吉田 りゅうじ

▼学校施設(校庭、体育館等)の使用料は?

【問】 公共施設の使用料・手数料適正化に注目が集まっている。学校の校庭や体育館においては一般公共施設とはその設置目的や意義が異なることから、受益という観点はそのぐわらないと考えるが市の考えを示されたい。

【答】 教育施設を含め全施設の使用料適正化は課題多く、方針見直しを含め更に丁寧に進める。

▼学童保育所の拡充について

【問】 共働き親世代のニーズの多様化と相まって、東恋ヶ窪地区をはじめ多くの学童保育所はキャパシティ限界と聞いている。公設では様々な制約もあり限界も見えてくるが、民間の学童保育所等の導入について市の考えを示されたい。

【答】 先進自治体の例を参考に民設民営の学童保育所開所に向け流れをつくる。

▼恋ヶ窪駅駐輪場について

【問】 西武線恋ヶ窪駅前に24時間営業で180台収容の民間駐輪場が設置された。これに伴う市営駐車場への影響、今後の利用料金、ラック等設備老朽化と自転車の大型化への対応について市の考えを示されたい。

【答】 民設民営の駐輪場整備の推進をはかりこれらの解決に向け検討する。

▼ぶんバスけやきルート(仮称)について

【問】 ぶんバスは高齢者や障害者の方々の市内公共施設・福祉施設との連絡を補完する事業と考える。東恋ヶ窪2・3・4丁目の地域においては切実な声が届いている。

【答】 1.69m幅のワンボックスカーで運行、実現可能なルートを今年度中に確定する。

▼都市計画道路 国3・4・6号線について

【問】 熊野神社近くの西武国分寺線踏み切り周辺の狭隘路については、市民の生命が危険にさらされている。近隣にマンション建設計画があり、都に対し計画変更要請する好機と考える。

【答】 事業の認可期限は平成30年度末、都と連携し事業推進に取り組む。

▼恋ヶ窪樹林地用地買収について

【答】 借地→市有地とし保全する方向。

市政に経営感覚を！ 適正な評価・取組みを



国分寺政策市民フォーラム 丸山 哲平

●指定管理者制度について

丸山) 市民サービス向上と経費縮減を目的として本制度は実施されているが、制度導入による定量的(財政的・数値的)効果はどうか。

総務部長) コスト・付加価値等の定量的な評価は行っていない。

丸山) それはおかしい。それでは目的を達成したかどうかの判断が出来ないではないか。

総務部長) 今後の検討課題として参りたい。

丸山) 評価方法も管理部門がそのまま評価者になっておりお手盛り感がある。(現状全ての事業者が最高評価)。管理と評価は分けるべき。

●人事考課制度について

丸山) 現在の人事考課制度は上司からのみの評価だが、より公平性・客観性ある評価を行うためにも360度評価(同僚・部下からも評価)を採用すべきだと考えるがどうか。

総務部長) 人事考課見直し検討委員会の中でも意見があり今後運営にあたり研究したい。

丸山) 今や行政は嘱託・臨時職員を含め多様なメンバーで構成されている。360度評価を行うことで各職員の納得感も高まり、また自らが評価者となることで仕事に対する責任感も醸成される。是非とも検討課題として頂きたい。

●ふるさと納税について

丸山) ふるさと納税は市収入の柱の一つとして今後期待されているが、市外・市出身者へいかに周知・広報を行うべきと考えているのか。

政策部長) 市を転出される際に、ご案内を差し上げたり、成人式等においてPRを行う等の工夫・取組みを検討して参りたい。

丸山) それに加えご本人同意の上、イベント等の情報発信を適宜行う取組みも検討してはどうか。さらにご本人は市外でも市内にご家族がいらっしゃる場合も多い。ご家族を経由した取組みも促進すべきであると考えているがどうか。

政策部長) ご家族からどう伝達して頂けるか担当と共に仕組みの研究をして参りたい。

その他) 情報システム・行革全体、世帯所得に起因する学力格差について質問を行った。

放射能対策の拡充、 公民館の有料化問題



国分寺政策市民フォーラム 星 いつろう

◆放射能対策の継続と拡充

原発事故によって、東日本を中心に放射性物質が拡散しました。同時に、あの事故から4年が過ぎ被曝の問題は「福島だけの課題」となりがちですが、セシウム137の半減期は30年にも及びます。子どもたちの健康を守るため、対策の継続と拡充を求める立場から質問しました。

星) 保育園・幼稚園・小中学校の市による給食食材の検査には、保護者のひとりとしても感謝している。食材を選ぶ基準はなにか→答弁) かつて出荷停止となったもの、摂取量が多いものなどを栄養士が選定している。

星) 市の測定器では米の検出限界値が、10~11ベクレル/kg程度。この限界値に対してセシウ

ムが「不検出」との結果。米は主食であり量をたくさん食べるものなので影響は大きい。より安全性を確認するために米の検出限界値を下げてほしい→答弁) 限界値を下げるには検査物の量と測定時間を増やせば可能だが、検査体制の問題で1日の食材数を減らすことになる。

星) 事故当時はいくつかの校庭で空間放射線量が基準値を超えたため、除染が行われた。その処理と現在の管理はどうなっているのか→答弁) 当該の施設内に埋設し、定期的に測定を行っている。高いところでも0.09μsv/時間程度であり基準値を超えるところはない。

◆公民館の有料化問題

現在、公民館使用料の有料化が検討されていますが、社会教育推進の観点から「市民の声を受け止め、時間をかけて納得できる制度にしてほしい」との利用者の声を市に伝えました。

星) 「消費税など様々な負担増のなかで、たとえわずかな額だとしても有料になれば大変」との意見を頂戴したが、これをどう受け止めるか→答弁) 公民館を含めた公共施設の使用料の見直しは、「検討の段階」という状態。

星) 公民館の「利用者懇談会」「サポート会議」で市民・利用者の声を聞き、決定に反映してもらいたい→答弁) 広く市民から意見を伺っていくべきと考える。

未来を見据えた 安全、安心の取組みを推進



自民党国分寺市議団 尾作 義明

●都市計画道路国3・4・1号線の廃止について
尾作) 国分寺街道から府中街道を繋ぐ計画の道路だが、国指定の史跡の上を通るため実現が不可能。周辺の道路整備計画の見直しのためにも、計画の廃止が必要である。如何か？

部長) 都においても計画の廃止を含める計画を検討。第4次事業計画の候補路線と考えている。

●国3・4・3号線(多喜窪通り)について

尾作) 東元町3~4丁目、西元町地域を囲む道路整備は東八道路、国3・4・11号線(国分寺街道)、府中街道と合わせて、多喜窪通りの整備が進まなければ地域の整備も進まない、防災や安全な車道、歩道の確保のためにも早急な整備が必要。都第4次整備計画の俎上に上げて欲しい。

部長) この整備により、通過交通の減少も見込まれ、安全性も高まる。認識している。

●野川整備について

尾作) まちづくり条例からも、野川の整備は重要。防災、親水性からも整備を進めて欲しい。

部長) 平成26年より市民向けの説明を行った。東京都の河川担当部署と野川整備促進の取組みについて検討を進めている。市のまちづくりとして具体的に進める必要がある。市民の理解、気運の醸成が得られるよう丁寧に進めたい。

●国分寺駅北口の防犯について

尾作) 国分寺駅北口交通広場は整備途中であり、防犯カメラの設置も予定がない。その中で交番の建設が止まっている。現状と今後は？

部長) 北口交番は27年度中に仮設設置を進めていたが、止まっている。改めて警視庁が工事発注を行い来年の年明けに、開設の予定。設置まで近隣交番と警察車両で安全を図って行く。

●農地保全について

尾作) 一度、転用した農地を生産緑地に再指定を行い農地の保全を進めて欲しい。

部長) 農地減少をくい止め、意欲を繋ぐため、

生産緑地指定できるよう基準の改正を進めたい。

●史跡公園整備・追加指定について

尾作) 東山道武蔵道の史跡の追加指定を求める。部長) 重要性を鑑み、丁寧に整備を進める。

待機児解消の緊急対策として 小規模保育所を



国分寺政策市民フォーラム 及川 妙子

1. 待機児童について

今年の待機児童数は88名(0才14、1才59、2才13、3才1、4才以上1名)で去年の77名より増えた。今年2園(246名)来年2園(256名)保育園をつくる計画だが、この500名の根拠は何か？去年80名つくったから420名ではないのか？→ニーズ量と整備の量の数字は計算式が複雑で引き算ではない。

いつまでも500名なのはおかしい。1才が多いのだから、今年度から認可になった「小規模保育所(0~2才、6~19人)に力を入れるべきだ」と思うがいかがか？→就学前まで一貫した保育が最善。定期的に見直すので議論していく。横浜市がやっている「保育コンシェルジュ」も検討してほしい。今現在困っている人がいるのだから緊急対策として今年中に新規の小規模保育所を誘致してほしい。

2. 中学校給食について

おかずの味について満足していない部分がある38.3%、満足していない34.8%をあわせて73.1%。去年の64.5%より増えているがどう考えるか？→前年度と比較すると悪い方向に進んだ。

メニューも改善され、喫食率も78.88%と高いのに数字が上がらないのは不思議だ。

3. 子どもの見守り放送の時間の変更について
12月議会で「現在の1時半から2時10分~45分の間に設定しなおす」と答弁したのになぜ2時になったのか？→確認したら1時55分に授業が終了する学校があった。資料は保護者に出した下校時間の目安だった。

はじめから正確な資料を出してほしい。不誠実だ。本会議の答弁を変更することがないように。

4. 市議会議員選挙について

投票率が48.02%だったが、投票率を上げるため西国分寺駅周辺に投票所、もしくは期日前投票所をつくってほしい(40万、100万必要)。開票速報での票のばらつきはなぜおこるのか？→均等に流すようにしていたが、係数係が一人の候補の票を処理した後に次の候補を処理していたためにおこった。申し訳ありません。

議員選出監査委員は皆川議員に



皆川りうこ議員
(監査委員)

5月22日開催の第1回臨時会において、議員選出監査委員に皆川りうこ議員(国分寺政策市民フォーラム、6期目)を選任する議案が市長から提案され、全員賛成で同意しました。

緊張の初質問！ 常に市民目線で！！



国分寺政策市民フォーラム だて 淳一郎

空き家対策について

だて) 国の空き家対策特措法の全面施行に伴い、まず空き家の精密なデータベースを構築すべき。
答) 特措法により利用可能になった固定資産税情報も活かし、データの整理を進めていく。
だて) 空き家の利活用や解体等に関する市民からの相談窓口を民間の力も活用し、準備すべき。
答) 民間の協力等も含めて、今回新たに設置された検討委員会で検討していく。

生活保護について

だて) 生活保護受給者の就労支援強化に向け、市、ハローワーク、社協、NPO等の連携を強化し、大きな枠組みの支援体を形成できないか？
答) 現在、福祉の総合相談窓口の設置を課題として掲げている。その中で考えていきたい。
だて) 生活保護世帯で育った子どもたちを取り巻く、いわゆる「貧困の連鎖」を断っていくため、教育支援等の取り組みを更に進めるべき。
答) 生活保護制度の中でも重要な課題である。個別の支援をきちんと行っていきたい。
だて) 就労支援、教育支援は「未来への投資」という観点で積極的に進める事を要望します。

選挙公報について

だて) 期日前投票の増加が進む中、現状ポスティングのみで配布されている選挙公報を公共施設や駅に速やかに配置することはできないか？
答) 市長選、市議選に関しては増刷等も含め、有権者の配慮をする方向で検討を進めていく。
だて) また、現在選挙後に選管ホームページから直ちに削除されている選挙公報を次回の当該選挙まで各議員の公約等を確認する資料として掲載の継続をすべきと考えるか？
答) 掲載していくように努めていきたい。

ひばり児童遊園について

新町3丁目にある、ひばり児童遊園閉園に向けた市の動きについて、この公園を守ってきた地域の皆さん、利用者や子どもたちの存続を求める強い想いを市に伝え、検討の見直し、土地の買取りやその他の存続に関する方策を提案、要請致しました。

環境施策は市民と共に 前向きな取り組みを



国分寺・生活者ネットワーク 秋本 あすか

◆環境施策・石けん秋本) 昨年7月に水循環基本法が施行され、水が貴重な財産と位置づけられた。水質保全の観点から、改めてグリーン購入ガイドライン項目への石けんの追加を求める。答) 検討委員会にて検討したい。秋本) 公共施設での合成洗剤持込み禁止等、指定管理者への石けん利用の徹底を。使用状況の実態の調査もお願いしたい。答) ガイドラインに沿って、今年度募集より協定書や仕様書に明記、高調達率を維持していきたい。ポスター掲示等、職員啓発は継続、実態も調査する。秋本) 学校での環境学習の中でも、水を守る観点から取り組んでいただきたい。◆廃食用油秋本) 生ごみ回収の学校拠点で廃食用油も回収できるよう利便の向上を。また環

境学習の一環として、環境まつりでのバイオディーゼル燃料など資源循環の見える化を。答) 今年度は公共施設での回収日を拡充する。学校拠点については検討したい。まつりでのPRについては実行委員会と調整したい。◆若者施策秋本) 窓口相談に来た若者とその家族への対応として、庁内連携はもとより、地域の関係機関の把握も重要と考える。窓口の設置と支援の内容を周知して、相談者対応マニュアルを準備する等、各々に寄り添った対応と情報提供を。答) 具体的な支援計画については検討中。窓口対応は丁寧に、また庁内連携して必要な部署につないでいく。◆図書館の現状と今後のあり方秋本) 本多公民館まつりの図書イベントが盛況だった。市民との協働、ボランティアの更なる活用など、地域コミュニティ創出の場としても、図書館の活性化を。答) ボランティア制度の立ち上げ、障がい者雇用等、多方面検討していきたい。秋本) 西国分寺駅周辺の貸出窓口の設置予定は。答) いずみホールの返却ポストに加え、貸出の可能性について庁内協議を進める。◆性的マイノリティー(LGBT)の支援秋本) 人権問題啓発の一環として市の取り組みは。学校現場ではデリケートな問題なので、大人が理解を深める体制づくりを。答) 養護教員等の研修を進め、教員全体への理解を図ることを喫緊の課題としている。

横のつながりで、 暮らしやすいまちをつくる



国分寺・生活者ネットワーク 高瀬 かおる

<1>高齢者施策～地域福祉のまちづくり

(問) 熱中症対策の一つに「涼み処こくぶんじ」の設置があるが今年新たに商店会がご協力くださる。高齢者の外出の安心につながると同時に、商店と地域包括支援センターがつながる意義は大きい。これを機に、商店会向けに内容を工夫した「認知症サポーター養成講座」の開催を提案(答) 高齢者の生活を支える商店会の方々に、認知症の理解をしていただくこと、相談窓口として地域包括支援センターを知っていただくことは重要。講座開催に向け内容の充実を図っていきたい(問) 介護保険制度の改正で、介護予防の定義が社会参加や活動にも広がったが、動くために必要な筋力や体力を落とさないために運動を継続することは重要。さまざまな活動に運動を組み合わせては？(答) 高齢者が参加する場や市民の活動に、運動の視点を入れていくことは必要。そのきっかけづくり、情報提供について検討していく(問) 高齢者施設の事業者に対して、ボランティアの受け入れを積極的に働きかけていただきたい。介護職員の負担軽減が結果的に利用者の満足度向上へ、また、地域の一員としての災害時のたすけあいにもつながると考える(答) 事業者のお考えもあることだが、地域福祉を進める中、働きかけていきたい。(問) 市内にも買い物不便な地域がある。買い物の手助けをするだけでなく、買い物を通してコミュニティが創出できるような取り組みを求める(答) 現状の把握から始めたい。

<2>農業振興施策について(問) 地場野菜を食べたくても販売場所が近くにないエリアがある。販路拡大の一つとして、地域包括支援センターの場所をお借りできないか？地域の方に地域包括支援センターを周知することにもなる(答) それぞれの場所で条件や課題をクリアにする必要がある。研究しながら進めていきたい。

<3>空き家・空き地の活用について

空き地の有効活用を提案し、空き家・空き地になることを未然に防ぎ、有効活用につなげるシンポジウムや学習会の開催を求めた。

命と人権を守る視点から 相談支援をすすめよ



国分寺・生活者ネットワーク 岩永 康代

■子育て支援策■岩永) 虐待の新規相談受理件数がこの4年間で66件から120件と倍近くなる等、子育ての相談件数が増えている。相談したい時にすぐに予約できない、内容によってはかなり待たされると聞く。親子ひろばの中央地域での常時開設拠点と、地域とのネットワーク作りで相談支援体制の充実を。答) 進めていきたい。岩永) 産後は母親の食や健康管理が後回しになりがちで、心身の体調を崩しやすい。離乳食講習会では簡単に取り分け食を作るコツ等、親子共に楽しく食生活を送れるアドバイスを。答) 盛り込んでいきたい。岩永) 児童館の休日開館を。答) H29年度からの指定管理者更新時に検討する。■障がい者施策■岩永) 障がい者の日常生活と社会参加のために欠かせない移動支援について、必要な人が使えない、必要な時に使えない現状を改善するために、全体的な見直しを。答) 国の動き等を注視しながら検討していきたい。■投票率向上の取り組み■岩永) 駅周辺の期日前投票環境の拡充や、ぶんバスや駅、商業施設と連携して投票啓発のアナウンスを。答) 次期選挙に向けて検討する。岩永) 若年層の投票率向上や子ども達への主権者教育の観点から、大学や高校との連携による啓発、小・中学校での選挙のしくみの体験、自分の意見を持ち議論する場を。■選挙事務局長) 市内や地域との連携で、質の高い投票行動につながる取り組みを進めていきたい。■教育長) 一体になって取り組んでまいりたい。■人権・平和施策■岩永) 犯罪被害者等支援について、性暴力で届け出る被害者は氷山の一角。地域の関係機関との連携とあわせて、適切な初期対応ができる庁内体制を。答) 必要と認識している。取り組んでいきたい。岩永) DV支援について、男女平等推進行動計画第2次計画策定では、女性のみならず男性被害者からの相談ニーズの把握と、HPの充実で当事者に必要な情報提供を。答) 取り組んでいく。岩永) 戦後70年。非核平和都市宣言をしている市として、子ども達自らが平和を発信する取り組みを。答) 子どもから子どもへ伝えられないか模索していきたい。

閉会中の委員会等

委員会とはなたでも傍聴できます

第2回定例会終了後、平成27年第3回定例会までの間に開催する委員会等は下記のとおりです。

7月16日(木)	議会運営委員会
8月3日(月)	厚生委員会
8月4日(火)	文教子ども委員会
8月12日(水)	建設環境委員会
8月13日(木)	総務委員会
8月14日(金)	国分寺駅周辺整備特別委員会
8月28日(金)	代表者会議 議会運営委員会

委員会は市役所第1庁舎3階で午前9時30分から開始予定です。

※8月4日の文教子ども委員会は午後1時から開始予定です。

市民に寄り添う 「温かなまち国分寺」を



公明党 木島 たかし

1・子どものいじめ虐待防止への取り組みを昨年9月の条例施行後、いじめ虐待ともに減少傾向だが、子どもを守るためにさらに全力で取り組むことを質疑で確認した上で、
木島) 教育に福祉の観点を保つために学校のカウンセラーとソーシャルワーカー等の重要性が高まっている。「チーム学校」で子どもを守れ。
市) 重要性を認識。文部科学省の動きを注視しつつ早く体制が組めるようにしたい。

2・産前産後の切れ目のない支援を

木島) ケアをさらに充実させることで母親の心身の安定に。事業計画に明確に位置づけるべき。
市) 子ども子育て会議に諮り検討したい。

3・地域包括ケアシステムの構築に向けて

木島) 認知症対策では、初期集中支援チーム及び疾患センターの当市への設置を進めるべき。
市) 拠点整備等に向けて取り組む。

木島) 当市が先駆的に取り組む地域ケア会議を評価。今後は包括ケアを意識した対策の協議を。
市) 医療と介護の連携の重要性が高まっていることから、重点的に取り組む。

木島) 外出を支援するため、坂道での手すり設置や街中でのベンチの増設等、バリアフリーや包括ケアの観点を重視した福祉のまちづくりを。
市) 工夫をして調整を図っていききたい。

4・つきまとい行為防止対策のさらなる強化を
木島) 一部でなお、悪質な状況が続いている。重点区域の拡大も視野に対策強化を。
市) 本町・南町を中心に指定しているが、現状を踏まえ再開発の進展を期に検討したい。

5・ぶんバス万葉ルート試験走行確定に向けて
木島) 試験走行ルートの確定が今年度の目標である。課題(転回場所の確保)解決を急げ。
市) 史跡用地も含めた検討が必要。調整を図る。

6・西国分寺駅東側の今後のまちづくりの視点
木島) 同駅東口開設は、厳しい市財政や全体のまちづくりの中での優先性等、冷静な検討が必要。まずは周辺の活性化を着実に進めるべき。
市) 事業者によると10月運行に向けて調整中。

地域を元気に！ 魅力あるまちづくりを！



公明党 なおの 克

●自治会・町内会の活動推進について

問) 近くに公共施設がなく、会合を開くのもご苦労されている自治会もあるが、対策は？
政策部長) 意見を踏まえ、使用の実態に合わせた内容で見直しを図っていききたい。

問) 親子や高齢者のコミュニティー施設など自治会の協力で空き家活用を模索しては如何か？
市民生活部長) 自治会の理解を得た上で、活用できるものであれば、実施していききたい。

●公園について

問) 中央線陸橋高架下利用でドッグランやスケボーパーク等新しい公園の設備環境を求めたい。
副市長) 是非、市に優先的に使わせてもらうように東京都に申し入れはしたい。

問) 子ども達に普段入れない殿ヶ谷戸庭園や日立中研の自然に触れる機会を増やせないか？
教育長) 各学校でもどんな形で利用することができるのか、他の部署と連携してPRしてみたい。

●保育施策について

問) 緊急一時保育で、入院の可能性の段階で手続きの簡素化を含めて対応の見直しを求める。
子ども家庭部長) 今後の手続きの簡素化に向けた考え方をまとめていきたい。

●学校の校庭管理について

問) 校庭の粉塵は、児童の健康被害や地域住民にも悩ましい問題だ。新しいスプリンクラーの導入を一定検討して頂きたい。

教育部長) 費用対効果の問題と優先順位を見極めながら検討していく。

●ICT利活用について

問) 公共施設案内・予約管理は、申請方法や管理が市民に分かりにくい。システム導入を！
行政改革等担当部長) 早い時期に導入したい。

問) 無料公衆無線LANについて、観光やイベント情報など地域活性化の欠かせないインフラ整備だ。事業化に向けて方向性を示してほしい。

政策部長) 実現に向けて整理していききたい。

問) HP・動画配信を有効に活用して頂きたい。
政策部長) まずは動画の中で魅力あるものを短時間で作成して流すことに努めていきたい。

“食”を通した意識啓発で 市民の健康増進を



公明党 高橋 りょう子

(1) 食育推進(6月は食育月間)について

①問) 食育基本法施行から10年の節目。食育は学校教育だけではなく市民の健康施策。特に高齢者には骨粗しょう症・認知症誘発にも影響が。年齢に即した健康への意識啓発を。
市) 高校生・大学生に学校連携でチラシ配架。子育て世代の母親は乳幼児健診時に。高齢世代へは地域包括を通じ啓発充実を図る等推進。

②問) 中学校給食：献立や温度の改善等要望が寄せられる。家庭で食の大切さを語り合うことも食育。保護者の協力で改善を探っては。
市) 保護者アンケートを早急に実施したい。

③問) 本市に関わる著名な方々に食文化等を通し広報宣伝役を担って頂いては如何か。
市) 町の魅力発信という視点から検討したい。

(2) 安全安心対策について
①問) 「空き家対策特措法」施行により管理不全な空き家の適正管理をルール化し課題解決を。
市) 一定のマニュアル化を進める。

②道路整備3点一括質問、市側答弁
1) 西町5丁目交差点：弁天通りを北上する右折車両で渋滞に。右折レーン設置等対策を。
2) 稲荷神社五差路：道幅の狭い路線上のバス乗降停車で渋滞が。バス停凹化で緩和を。
3) ひかり保育園交差点・周辺の安全対策を。
市) 現地調査や地権者協議など改善策を検討。

(3) ぶんバス北町ルート本格運行について
問) 民間バス停留所の共有化等を視野に、誰もが乗れる身近な場所にバス停増設を望む。
市) 運行支障の課題を解決し年内に増設する。
問) 本運行は住民理解が不可欠。説明会を。
市) 7月12日開催予定。周知方法を検討中。

(4) 後発医薬品の普及は市民に有益
問) レセプトデータによる医療費差額通知は薬の重複投与、飲み残し防止、多受診者指導、健診未受診勧奨等に効果あり。普及啓発を。

市) 家計負担軽減等にも役立ち、推進する。

(その他の質問)

○国分寺産赤米(古代米)を観光資源に。

○ Deng 熱発生予防シートで意識啓発を。

職員力、業務低下が心配 12名の嘱託職員退職



国分寺政策市民フォーラム 皆川 りうこ

◆行政評価は機能不全に陥らぬように

皆) 計画実行、評価、改善(PDCA)、行政内部の報告、連絡、相談が不十分であることも要因の一つでこの数年決算が不認定。この実態は、行政評価制度が機能しているとは言い難い。市民から信頼を得るための情報提供、公開は当然。行政評価の基礎であるコスト等記載の事務事業評価シート。HPにUPを。答) 速やかに公開する。
皆) 8年前も同様な調査を実施した業務プロセス分析だが、再度1千数百万もの委託料は疑問。
答) システムを導入し今後も使えるようにする。

◆異例な事態。新年度に入って嘱託職員退職

皆) 全体の4割近くの市の嘱託職員は、正規職員と同等の仕事をして重要な役割。退職の実態と今後の対応、メンタル含めた相談体制は？

総務部長) 4月1日付け採用の嘱託職員が12名退職は異例の事態。健康上の問題、人間関係等理由は様々。上司に言えない等場合によっては職員課を窓口として責任をもって対応する。

◆総合支援事業、地域包括システム、介護予防

皆) 介護予防、総合支援事業全体を把握し、関連事業者などとの連携を図る生活支援コーディネーターは制度の要だ。市の直営で、正規職員で担うべき立場。現在の準備状況はどうか？

答) 現在は直営、市の職員1名を考えている
皆) 福祉関係施設の指定管理事業者は、挨拶もしない等地域福祉の担い手とは言えない現状だ。
答) 指定管理事業者も地域福祉の担い手であることは当然だ。地域と交流を深めてもらいたい。

◆男女平等推進行動計画は条例の理念を大事に

皆) 4月より増員予定のDV被害者同行支援、相談業務の母子、婦人相談員が現在も一人は問題。
答) 7月より配属される予定で進めている。

皆) LGBT(性的少数者)については4月30日付文科省からの通知文にあるように、学校で二次被害とならないよう研修など相談体制を作れ。
教育長) 配慮を欠くことなく対応を図る。

皆) 性的少数の理解を進める職員研修。ゲートキーパー研修(自殺対策)とタイアップし実施を。
答) 各課とも連携し研修の構築をしていく。

次の定例会開催予定

市議会を傍聴してみませんか

平成27年第3回定例会は、9月1日(火)から開会の予定です。

議会はどなたでも傍聴できます。

ぜひこの機会に市議会を傍聴していただきますようお願いいたします。

※本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

請願・陳情の提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます

市民の皆様への行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

請願・陳情はいつでも提出できますが、平成27年第3回定例会(9月1日開会予定)からの審議を希望する方は、8月12日(水)までに直接議会事務局へ提出してください。

弁天通り渋滞解消へ 市、自ら財源を稼ぐ！



自民党国分寺市議団 尾澤 しゅう

～渋滞解消にむけて～

尾澤：市は弁天通りが渋滞している状況を認識しているのか？また、認識していれば渋滞の要因についてどのように考えているのか？

部長答弁：渋滞については認識している。要因としては西町五丁目交差点で弁天通りを北進し、右折する車（1250台／7～19時）とその対向車（3190台／7～19時）の関係により、北進右折に時間を要することと考えている。

尾澤：弁天通りが渋滞しているもう一つの要因として、バスの運行本数が多いにも関わらずバスベいの整備が十分でないことがあげられる。どのように考えているのか？

答弁：バスベいは渋滞を改善する方策と認識している。その方法が弁天通りにおいて実現できるのか調査する必要があると考えている。

尾澤：渋滞解消のための右折レーンやバスベい整備を地権者や地域の方々、更に交通事業者としっかりと協議をして進めていくことを求める。

～税外収入（財源は自ら稼ぐ）～

尾澤：これまで市の資産を活かした広告事業（市役所壁面や納税通知書等）やネーミングライツ（ぶんバス停留所や国分寺駅北口再開発ビル商業施設等）を提案してきた。検討状況はどうか？また、国分寺駅北口周辺の再開発に伴い、大型のデジタルサイネージ（民間広告や市イベント情報、災害時等は緊急速報を放送することができる液晶）を取り付ける提案をする。どのように考えるか？

答弁：これまでの提案に関しては先進事例等の情報を収集し、導入に向けて取り組んでまいる。大型デジタルサイネージに関しては再開発ビルの管理組合の企画協議の中で提案していきたい。

～広域連携（市境地域を便利に）～

尾澤：小平市、国立市と連携しているように国民健康保険特定健康診査と後期高齢者医療健康診査、子宮がん検診を立川市と相互乗り入れできるようにしていただきたい。

答弁：受診機会の環境整備ということで、実施の可能性について調整をして参りたい。

憲法を遵守するには 戦争法案に反対を



日本共産党国分寺市議団 中山 ごう

《海外で戦争しない日本を守ろう》

問) 多くの憲法学者が違憲と指摘している戦争法案（安保関連法案）への市長の見解と、東北6県市町村長9条の会連合会が呼びかけている戦争法案反対の運動への参加について。

市長) 意見を述べることは差し控えたい。国会で丁寧な議論していただき、何が必要なのか、国会での議論を注視したい。

*就任後「憲法を遵守する」と答弁しているにもかかわらず、戦争法案に対して井澤市長が反対を表明できないのは非常に残念。

《恋ヶ窪駅東口の開設を》

問) 市長が東口開設の意思表示を西武鉄道に示すことが必要。

部長) 安全対策として必要だが、多額の費用負担はしない。一定の整理をした上で話したい。

*市民の安全性に関わる課題。負担は国分寺駅北口再開発よりもはるかに少ないがやろうとしない。バランス感覚を欠いた市政運営。

《公共施設の発展を》

問) 公民館や地域センター、福祉センターなどの公共施設の有料化が延期になった理由と今後のスケジュールについて。

部長) 施設の特性に応じた（利用料の）積算方法、減免規定の整理を行うため。全て（の利用）が受益者負担によって有料化が進むのではなく、今の利用の状況を丁寧に検討していきたい。今後のスケジュールは未定。

*施設の設置目的に合致した利用は無料のままにするべき。

問) 公民館では利用者とともに運営を。

部長) 多くの利用者のご意見を伺いながら公民館運営を進めていく。

*ご意見を伺いながら、利用者と一緒に運営するというのを大事にしてほしい。

問) 市庁舎や福祉センターなどではトイレの手すり設置が不十分。改善を求める。

部長) 市庁舎では手すりを設置する方向。

*福祉センターでも設置が進むよう求めた。

その他、ぶんバス北町ルート改善も求めた。

東恋ヶ窪5丁目の パチンコ店出店に反対



日本共産党国分寺市議団 幸野 おさむ

幸野◆ドン・キホーテ跡のパチンコ店出店につ

いて◆この地域は、小中学校の通学路があり、近くに保育園や小児クリニックがある。マンションが立ち並び、樹林地や畑など自然環境豊かな場所だ。パチンコ店は周りのことなど何も考えずに出店しようとしている。本当に迷惑な話であり、市は市民の立場で公安委員会に意見を。

部長) 小金井警察に対し、保育園の敷地境界から100mの範囲に、建物の敷地の一部がかかること、住民が不安を抱いていることがあるため、丁寧に進めてほしい旨を伝えた。小金井警察からは「本部とも相談しながら慎重に進める」とのお答えをいただいた。

幸野◆国分寺駅周辺の駐輪場について◆市の不作為で500台以上不足し、利用者にご迷惑をおかけしているわけだから、増設は市政の最優先課題だ。いつまでに増やすのか。

副市長) ご迷惑をおかけしていることは認識している。様々な手立てを打って、出来るだけ早く解決できるよう努力したい。

幸野) 市役所や本多公民館は駐輪場が不足している。本町・南町地域センターやいずみホールには駐輪場がない。まちづくり条例や環境基本計画に照らして、問題があると考えている。

部長) 公共施設を設置する責任者として、自転車駐輪場を整備する必要は十分責任としてある。少し検討させていただきたい。

幸野◆介護保険料の値上げ幅が都内で断トツ1位になっていることについて◆3月の市議会

で値上げ条例が成立したが、極めて異常な値上げだ。国分寺市を除く多摩25市平均よりも2.53倍もの値上げの原因になった要介護認定者が急増した理由を市民に説明すべきだ。

部長) 高齢化や制度の周知が進んだことが要因だ。上げ幅を見ると高いが、前回は低いからだ。

幸野) 高齢化や制度の問題はどの自治体も同じ

だ。要介護認定者が急増したのは、入浴事業や生きがい事業を削ったからだ。再開を求める。

(市は再開について否定的な答弁。)

※特別養護老人ホームの増設も求めました。

ひばり児童遊園存廃問題 西国分寺駅東口ほか



日本共産党国分寺市議団 岡部 宏章

＜ひばり児童遊園（新町3丁目）を残せ＞

岡部：今議会に提案されている補正予算案の中には、新町3丁目にあるひばり児童遊園の土地使用貸借契約を終了させ、地権者に土地を返還するために更地にする費用が計上されている。民間の児童遊園として45年間も存続してきたのに無くなってしまうということなのか。

近く幼稚園の園児と保護者が通園の行きも帰りもひばり児童遊園に立ち寄ってひと時を過ごすという。近隣住民の避難場所とされているなど防災上も重要な役割がある。私は地元の自治会や幼稚園保護者の皆さんと懇談を行った。

市には、土地の返還ではなく買取りをすることによって児童遊園を何としても存続させてほしいというのが近隣住民や利用者の共通の願い。市が近隣住民や利用者説明や協議をするやり方は極めてずさんで見過ごす事が出来ない問題がある。住民説明会はもう一回やり直すべき。米田副市長：充分ご説明が出来ていなかった。改めて地元の方にはご説明の機会をつくる。(この答弁に基づいて、6月21日に住民説明会が開催されました。)

＜西国分寺駅東口開設の早期実現を＞

岡部：住民からの強い要求になってきて待った無しの課題。(6月)5日、日本共産党市議団は国会議員団東京事務所長や都議とともに現地視察を行なった。私は3月末にJR八王子支社を訪問して話を伺った。市が本腰を入れてJRに直接交渉することがどうしても必要だ。

政策部長：現在、私どものほうで交渉を進め、どのような方策が採れるのか議論をしている。

岡部：市長が先頭に立って、東京都にも費用負担を始めとした協力を求めてほしい。

政策部長：都市計画の状況がまだ弱い。一定の戦略と形がみえた段階で当然お力を借りる。

他に、横田基地へのオスプレイの配備計画について、撤回すべきと表明するよう市長に求め、市長は「(横田基地周辺の)5市1町の意見もよく吟味して市長会のなかでも検討したい」と答弁しました。

第2回定例会陳情の審議結果

第2回定例会では陳情3件が付託され審議した結果、継続1件、審議終了1件、不採択1件となりました。

《継続となった陳情》

陳情第27-1号 「日本遺産」認定を求めるための整備を求める陳情

《審議終了となった陳情》

陳情第27-2号 ひばり児童遊園の存続を求める陳情

《不採択となった陳情》

陳情第27-3号 日野市石田における三市共同による可燃ごみ焼却場の建設計画推進の中止を求める陳情

映像配信に向けて

市議会では、平成27年6月8日から12日に行われた第2回定例会「一般質問」の様相を、国分寺市議会のホームページで音声配信しています。

さらに市民の皆様との情報共有を進めるため映像配信導入に向けて検討を進めています。検討の状況は、今後の議会だよりでお知らせしていきます。

国立駅北口整備に
国分寺市として提言せよ



無会派（無所属） 甲斐 よしと

甲斐) 国立駅北口の利用者の大半は国分寺市民である。私は去る4月2日に国立市による『国立駅周辺まちづくり事業検討状況及び国立駅南口複合公益施設整備基本計画に関する市民説明会・意見交換会』に唯一の国分寺市民として意見を申し上げてきました。まず、北へ向かう通りの拡幅が西側のみ実現されたが、中高木の街路樹も含め、東京都に進展を要請すべきである。
建設部長) 国立市と都へ要望してまいりたい。
甲斐) 喫緊の課題は北口駅前広場の国立市によるレイアウト図面である。送り迎えの車の停車スペースが2、3台程度しかない。過去には横断歩道の前後に駐停車されていた事により歩行者が見えず重大な事故になった事もある。国立駅北口周辺の道路は広くなく、乗り降り停車は駅前広場に限られる。また長すぎる横断歩道も問題である。国分寺市民の安全を守るために国立市へ以上の意見を申し述べ対処すべきだ。
建設部長) 国立市と調整を図ってまいりたい。
甲斐) 調整ではなく、問題提起せよという事だ。
日立中研の樹林を市民が親しめるよう工夫を
甲斐) 現在市主催の春秋のバードウォッチングのみしか市報で報じられていない。中研による一般開放も含め、また回数増も含め、市民が中

研内の緑の散策を楽しめるよう要請して下さい。
建設部長) 多くの市民の方がご覧いただく機会を設けていく事は必要だと認識いたしました。
甲斐) 将来、中研を取り囲む壁も硬化プラスチック等で緑が見られるように、中長期的に中研と未来図の検討を重ねるべき。とりわけ中研南側のコミュニティ道路も壁も市の築造である。姿見の池からの散歩ルートでもあり、昔はドンドン橋と呼ばれる木の橋の下を音をたてて中研の湧水が流れていた。その光景の再現を含め中研と将来に向けた関係協議を進めていくべきだ。
建設部長) 継続的に良好な関係が構築できるよう意見交換等進めさせていただきたい。外からも借景をできるような環境づくりを模索したい。
子宮頸がんワクチンの副反応者に独自の支援を
福祉保健部長) ご指摘のよう対応していきたい。

正副市長共に交代した
今こそ膿を出し切れ!



国分寺政策市民フォーラム 木村 徳

木村=ぶんバス北町ルートに関し、試行運行のルートで7月に本格運行を行うのはおかしい。
都市建設部長=本格運行中でも変更は可能なので、準備が整ったものから順次実施していく。
木村=今年実施の26年度人事考課は25年度に比べ3項目Aの評価は部長が6→3人、課長は14→6人に激減している。部長、課長両方とも評価しているのは副市長である。25年度までは考

課する側に問題があり、考課者にすり寄る職員には高い評価が付いていたことが推測される。
総務部長=26年度は人事の信頼性を高めるため、全部課長対象の研修を行った。市長からは甘い評価を付けるなどの厳しい訓示があった。
木村=国分寺駅北口駐輪場整備に関わる費用が18億円から35億円に増加した件に関し、利用者の98%は鉄道利用者であり、利用者が求めているのは、置き場所そのものだ。利便性は福祉施設などを別にすれば、経費が掛からなければ大いに追求すべきだが、巨額の税金を投じようとするのはおかしい。
都市建設部長=機械式だと事業費が非常に過大になることは十分認識しており、そうしたことも含めて最終判断したい。
木村=嘱託や臨時職員まで含めた市の管理する職員の個人情報元幹部職員の市議選候補者の活動に利用されている事実は把握しているか。
総務部長=職員課に話があり、把握している。
木村=市の個人情報保護条例では市の保有する個人情報の漏えいや提供は罰則規定で懲役にも課せられる。まずは早急に再発防止策を。
総務部長=庁内関係部署で協議し対策を考える。
木村=今年度は、ふるさと納税でペンシルロケットのレプリカを作成しているが、今後にどうつなげていくかが大切だ。清掃センターの煙突の高さがHⅡA、Bロケットとほぼ同じであり、プロジェクトマップで活用してみてもは。またふるさと納税では、歴史の視点も取り入れ、天平時代の瓦などを活用してみてもは。
市長=税外収入はこれからも継続していかねばならず、提案を研究調査していく。

第1回臨時会議案審議結果

第1回臨時会には新規7件の議案が提出され、承認2件、可決4件、同意1件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	結果
議員提出議案第1号	国分寺市議会委員会条例の一部を改正する条例について	議員改選に伴い、議会運営委員会の委員の定数を変更する。	全員賛成・可決
委員会提出議案第3号	国分寺駅周辺整備特別委員会の設置について	国分寺駅周辺市街地の再開発整備等に関し、特別委員会を設置し調査及び対策を図る。	〃
委員会提出議案第4号	公共施設等総合管理特別委員会の設置について	公共施設等の今後の整備やあり方等、総合管理に関する特別委員会を設置し調査及び対策を図る。	〃
第42号	専決処分について	地方税法の改正に伴い、固定資産税の負担調整措置の見直し及び軽自動車税等についての規定を整備する。	全員賛成・承認
第43号	専決処分について	地方税法施行令等の改正に伴い、国民健康保険税の減額に関する規定等を整備する。	〃
第44号	監査委員の選任について	国分寺市監査委員の任期満了に伴い、後任に皆川りうご氏を選任する。	全員賛成・同意
第45号	平成27年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に5億45万6千円を増額し、歳入歳出それぞれ130億3,597万円とする。	賛成多数・可決

第2回定例会議案審議結果

第2回定例会には新規10件の議案が提出され、可決10件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	結果
第46号	国分寺市職員定数条例の一部を改正する条例について	職員の定数を改定する。	全員賛成・可決
第47号	国分寺市介護保険条例の一部を改正する条例について	介護保険法の改正に伴い、低所得者の介護保険料の負担を軽減する。	〃
第48号	国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、小規模保育事業及び事業所内保育事業に係る職員の基準を改める。	賛成多数・可決
第49号	国分寺市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について	国3・2・8号線沿道地区及び国分寺駅北口地区に係る地区計画に定めた建築物の制限に関する事項を追加する。	全員賛成・可決
第50号	国分寺市まちづくり条例の一部を改正する条例について	建築基準法の改正を踏まえ、斜面地建築物と周辺の住環境の調和を図る。	〃
第51号	国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について	市立の公園を1件新設する。(並木町3-5-9 並木町あおぞら公園)	〃
第52号	平成27年度国分寺市一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額に1億5,543万2千円を増額し、歳入歳出それぞれ406億7,855万8千円とする。	賛成多数・可決
第53号	平成27年度国分寺市介護保険特別会計補正予算(第1号)	低所得者の介護保険料負担軽減を目的とした負担金の交付を予算計上する必要がある。	全員賛成・可決
第54号	市道路線の一部廃止について	市道東80号線の一部は、公共の用に供しておらず、将来にわたり存置する必要がないため廃止する。	〃
第55号	財産の譲渡について	民地内に設置した雨水浸透ますの適正な維持管理を図るため使用者に譲渡する。	〃

賛否の分かれた議案に対する議員の表決結果

議案名	会派名	議員名																								
		吉田りゅうじ	尾作義明	尾澤しゅう	田中政義	本橋たくみ	新海栄一	須崎宏	丸山哲平	木村徳	及川妙子	だて淳一郎	星いつろう	皆川りうご	さの久美子	高橋りょう子	なおの克	木島たかし	幸野おさむ	岡部宏章	中山ごう	高瀬かおる	秋本あすか	岩永康代	甲斐よしと	
平成27年第1回臨時会 議案第45号	平成27年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
平成27年第2回定例会	議案第48号	国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	議案第52号	平成27年度国分寺市一般会計補正予算(第2号)	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

・表決(〇=賛成 ×=反対) ・会派名(政策市民フォーラム=国分寺政策市民フォーラム、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=国分寺・生活者ネットワーク、無=無会派)

1. 国分寺市議会議員名簿

議長・副議長		議長 = 須崎 宏、副議長 = 木島たかし				
議席	氏名	自宅住所	電話番号	常任委員会	特別委員会等	所属党派名
1	幸野 おさむ	東恋ヶ窪4-18-8 アスコットヒル202	324-0588	文教子ども	駅周辺	☆共産党
2	岡部 宏章	内藤2-17-19	571-4647	建設環境	公共施設・〇議運	共産党
3	丸山 哲平	日吉町2-17-1 めぞん一刻103	806-9813	総務	公共施設・議運	フォーラム
4	木村 徳	本町4-14-3-101	401-8878	総務	駅周辺・〇議運	フォーラム
5	吉田りゅうじ	東恋ヶ窪5-3-1 ライオンズステージ西国分寺906	324-6917	厚生	駅周辺	自民党
6	尾作 義明	南町3-4-16 宮野ビル302	321-5839	〇建設環境	駅周辺	自民党
7	中山 とう	西恋ヶ窪1-19-16	323-9581	厚生	〇公共施設	共産党
8	甲斐 よしと	新町1-19-20	325-1942	厚生	駅周辺・議運	無(無所属)
9	及川 妙子	泉町3-32-5	321-1665	〇厚生	駅周辺	☆フォーラム
10	だて 淳一郎	西町4-1 けやき台団地38号棟303号室	070-2833-5666	建設環境	公共施設	フォーラム
11	尾澤 しゅう	西町2-2-2 東財バステルメゾン104	505-4642	〇文教子ども	公共施設	自民党
12	田中 政義	北町1-7-3	323-1775	総務	〇駅周辺	☆自民党
13	高瀬 かおる	新町2-4-83	301-2483	〇建設環境	公共施設	☆ネット
14	秋本 あすか	東戸倉1-22-47	401-0549	文教子ども	公共施設	ネット
15	星 いつろう	富士本1-30-13 コープエクセレンス5	577-0339	〇文教子ども	駅周辺	フォーラム
16	皆川 りうこ	東恋ヶ窪6-7-31	324-4442	建設環境	公共施設	フォーラム
17	本橋 たくみ	戸倉2-27-3	580-4720	〇総務	公共施設・議運	自民党
18	新海 栄一	本多1-6-6 藤和シティコープ国分寺701号	321-0289	厚生	駅周辺・議運	自民党
19	岩永 康代	東恋ヶ窪3-14-7	304-3618	総務	〇駅周辺・議運	ネット
20	さの 久美子	西恋ヶ窪1-9-84	321-6830	〇厚生	公共施設	☆公明党
21	高橋 りょう子	北町4-8-14	321-7818	建設環境	〇公共施設	公明党
22	なおの すぐる	東恋ヶ窪3-20-9 グランブラド国分寺525	329-4369	〇総務	駅周辺・議運	公明党
23	木島 たかし	西元町2-13-19 ライオンズマンション西国分寺102号	327-7110	文教子ども	駅周辺	公明党
24	須崎 ひろ宏	東元町4-13-9	321-0423	(議長)		自民党

特別委員会等名(駅周辺=国分寺駅周辺整備特別委員会、公共施設=公共施設等総合管理特別委員会、議運=議会運営委員会)

◎=委員長、〇=副委員長

党派名(自民党=自民党国分寺市議団、フォーラム=国分寺政策市民フォーラム、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=国分寺・生活者ネットワーク、無(無所属)=無党派(無所属) ☆=会派代表

2. 常任・特別委員会等委員名簿

名称		委員名(◎委員長 〇副委員長)			所管事務
議会運営委員会		◎木村 徳 〇岡部 宏章	丸山 哲平 本橋 たくみ 岩永 康代	甲斐 よしと 新海 栄一 なおの 克	議事に関すること、議会報に関すること、その他議会運営に属すること
常任委員会	総務委員会	◎なおの 克 〇本橋 たくみ	丸山 哲平 田中 政義	木村 徳 岩永 康代	政策部、総務部、市民生活部、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会の所管に関することや、他の所管に属さないこと
	厚生委員会	◎及川 妙子 〇さの 久美子	吉田りゅうじ 甲斐 よしと	中山 とう 新海 栄一	福祉保健部の所管に属すること
	建設環境委員会	◎高瀬 かおる 〇尾作 義明	岡部 宏章 皆川 りうこ	だて 淳一郎 高橋 りょう子	環境部、都市建設部、都市開発部の所管に属すること
	文教子ども委員会	◎尾澤 しゅう 〇星 いつろう	幸野 おさむ 木島 たかし	秋本 あすか (欠員)	教育委員会、子ども家庭部の所管に属すること
特別委員会	国分寺駅周辺整備特別委員会	◎田中 政義 〇岩永 康代	幸野 おさむ 吉田りゅうじ 甲斐 よしと 星 いつろう	木村 徳 尾作 義明 及川 妙子 新海 栄一	国分寺駅周辺地域の再開発整備等に関する調査及び対策を図ること
	公共施設等総合管理特別委員会	◎高橋 りょう子 〇中山 とう	岡部 宏章 だて 淳一郎 高瀬 かおる 皆川 りうこ さの 久美子	丸山 哲平 尾澤 しゅう 秋本 あすか 本橋 たくみ	公共施設及び市庁舎等の今後の整備やあり方等、総合管理に関する調査及び対策を図ること
このほか、当初予算について議長を除く全議員で構成する「予算特別委員会」を第1回定例会に設置、前年度の決算について議長及び議員選出の監査委員を除く全議員で構成する「決算特別委員会」を第3回定例会に設置、一般会計及び土地取得特別会計の補正予算を審査する「補正予算審査特別委員会」を必要に応じて設置します。					
代表者会議		(議長) 須崎 宏 (副議長) 木島 たかし	田中 政義 高瀬 かおる 幸野 おさむ	さの 久美子 及川 妙子 甲斐 よしと	会派間の意見調整その他議会運営上必要と認める事項について協議又は調整すること

3. 一部事務組合等議会議員名簿

名称	議員名	担当する仕事及び組織
東京都十一市競輪事業組合議会議員	及川 妙子・新海 栄一	自転車競走を行うため、国分寺、八王子、武蔵野、青梅などの11市で組織された組合の議会の議員
東京都四市競艇事業組合議会議員	及川 妙子・新海 栄一	モーターボート競走を行うため、国分寺、小平、日野、東村山の4市で組織された組合の議会の議員
東京たま広域資源循環組合議会議員	木島 たかし	廃棄物の最終処分場の設置、管理及び焼却残さ等の処理に関する事務を共同処理するため25市1町で組織された組合の議会の議員

4. その他の委員会委員等名簿

名称	議員名
東京都国分寺市土地開発公社監事	岩永 康代
国分寺市都市計画審議会委員	岡部 宏章・尾作 義明・甲斐 よしと・だて 淳一郎・高瀬 かおる・高橋 りょう子
三鷹・立川間立体化複々線促進協議会委員	須崎 宏・高瀬 かおる
三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員	第1委員会(水道) だて 淳一郎・第2委員会(下水道) 高橋 りょう子・第3委員会(道路) 尾作 義明
東京河川改修促進連盟委員	全議員